

## オオクロハナカミキリ

またまた、図鑑「札幌の昆虫」に掲載されていない虫を捕獲しました。2018年7月24日昼前でした。場所は澄川森林B4区の沢を渡る木橋のあたりです。姿はクロハナカミキリなのですが、大きさが40mm余りと凄く大きいのです。クロハナカミキリは12~17mmなので別種にちがいはありません。

ネットで調べまして、オオクロハナカミキリだと判明いたしました。念の為カミキリムシの専門家である池田清彦早稲田大学教授に写真を送り問い合わせしまして、確認しました。

クロオオハナとオオとクロが前後する呼称も見受けられました。右の小さい方がクロハナカミキリです。大きさの差をご確認ください。



分布は広く日本では北海道、本州ではブナ帯、千島列島、サハリンとの記載もあります。北海道ではエゾ、トドの針葉樹、ブナ、オヒョウ、ハリギリに寄るようです。澄川ではハリギリとオヒョウのお陰でしょう。色違いでは胸部が赤いものや、背中に赤味がかかったものもいるみたいです。

この虫との出会いも澄川森林の昆虫標本を作ることを決意して、虫捕りに専念しているお陰でしょう。よわい80にもなって初めて出会った虫であります。(記 高野)